




会報

白鳥

第25号

発行
令和5年1月16日

編集
安来市シルバー人材センター
TEL 28-6551
FAX 28-6620

理事長 上田 広己



年頭のご挨拶

理事長 上田 広己



明けましておめでとうござい
ます。会員の皆様方におかれま
しては、ご家族共に健やかな新
春をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

平素より、当シルバー人材セ
ンターの事業運営につきまして
格別のご支援とご協力いただき、
心より感謝申し上げます。

令和四年度は新型コロナウイルス禍の
中、長期化するウクライナ侵攻
やサッカーワールドカップの感
動と熱狂した年でした。

本年度の事業実績は十一月末
現在、目標数に対して契約金額
では、請負、派遣とも例年並み
に推移しております。会員数は
昨年三月末と同じ二百七十三名
で、今年度の目標数である三百
十三人の達成を目指して残され
た期間に役員・職員・会員各位
の一層のご協力をお願いいたし
ます。

また、社会経済活動は通常に
拡大され人の移動も活発になり、
各地で観光客が増加傾向となっ
ています。これから更に寒くな
る時期となり、インフルエンザ、
コロナ陽性者も高止まり傾向で
第八波の進行が懸念されており
ます。今後もマスクの着用、手
洗いの励行は勿論、三密を避け
た生活様式を受容している状況
において、本シルバー人材セン
ターの事業活動も今後一層厳し

い事業運営が続くものと見込ま
れます。

昨年度より取り組みをしてい
る十神小学校放課後児童クラブ
の最大限受け入れ継続実施や女
性会員拡大のセミナー実施を進
めております。

シルバー人材センターは、
「自主・自立、共働・共助」の
基本理念に基づき、会員皆さん
の豊富な知識と経験を生かした
就業機会を提供し、高齢者が
働くことを通じて生きがいを得
ると共に、地域社会の活性化に
貢献していく組織であります。

本シルバー事業は、請負、派
遣が主体であり、地域のニーズ
に合った仕事の受注・契約とそ
れに対応できる会員の加入促進
を中心に積極的に事業を展開し
て参ります。

センターの最重要課題である
「安全の確保」である安全は、
すべてに優先することをモット
ーに、保護具の完全着用、安全
チェック、始業前のミーティン
グを確実に行うこと、就業日数、
就業時間の適正就業ガイドライ
ン遵守等「適正就業」の徹底を
お願いいたします。

終わりになりますが、会員の
皆様のますますのご活躍とご健
勝をご祈念申し上げます、新年の挨拶
といたします。



新年のご挨拶

安来市長 田中武夫

明けましておめでとうございます。

安来市シルバー人材センターの皆さまには、平素より本市の市政運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、会員の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、今なお収束の兆しを見せておりません。こうした中において、感染拡大を抑制しながら社会経済活動を継続していくことが重要と考えますが、改めて基本的感染対策を徹底するとともに、再び感染が拡大した場合を想定し、速やかな対応が図れるよう国や県と連携を図ってまいります。

このような状況の中ではあります。第2次安来市総合計画後期基本計画や第3期安来市地

域福祉計画・地域福祉活動計画等の各種計画における諸施策の推進に取り組み、高齢者の皆さまが地域社会の中で活躍し、いきいきと健やかに暮らすことができるまちづくりを着実に進めていく所存です。

市政運営にあたりましては、市民の皆さまのご意見に耳を傾け、柔軟な発想と市民目線をもつて、引き続き皆様とともに「オールやすぎ」で「次の世代につなげる安来市づくり」にスピード感をもって取り組んでまいりますので、安来市シルバー人材センターの皆さまにもより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆さまの益々のご発展と、安来市シルバー人材センターのさらなる飛躍の年となることを祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

- 理事長 上田 広己
- 副理事長 井上 幸治
- 副理事長 渡邊 憲治
- 理事 広江 敦
- 理事 中村 一博
- 理事 田中 正美
- 理事 塩見 昭憲
- 理事 平井 照行
- 理事 田中 博義
- 理事 足立 桂子
- 理事 森崎 悦子
- 理事 安部山 隆
- 理事 石田 恭子
- 理事 村社 芳行
- 監事 安部 玲子
- 事務職員 一同



理事会開催状況

監査

日時：令和4年5月9日(月)
於：事務所
会計監査受検

第1回理事会

日時：令和4年5月17日(火)
於：事務所

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度収支決算及び監査報告について

第3号議案 役員の選考について

第4号議案 第19回定時総会について

第2回理事会

日時：令和4年6月3日(金)
於：事務所

第1号議案 役員の役割について

第2号議案 運営資金借入の連帯保証人の変更について

第3回理事会

日時：令和4年7月20日(水)
於：事務所

第1号議案 安来市への要望書について

第2号議案 個人情報の保護に関する規程の改正について

第3号議案 現個人情報保護方針の廃止並びに新個人情報保護方針の制定について

第4回理事会

日時：令和4年9月16日(金)
於：事務所

第1号議案 再雇用職員就業規程の一部改正について

第5回理事会

日時：令和4年11月18日(金)
於：事務所

第1号議案 いちご児童クラブ運営規程の一部改正について

《総会報告》

令和4年度(第19回)定時総会

令和4年6月3日(金)14時～
センター2F 会議室

今年度の定時総会も昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症対策のため、会員全員を会場に召集しての定時総会は見合わせ、役員で対応し、一般会員の皆様には、書面決議書を提出していただき、市長外来賓のご案内も控えさせていただきました。

〈議事〉

◆決議事項

第1号議案 令和3年度決算報告及び監査報告について
(報告事項：収支補正予算一覧含む)

第2号議案 役員を選任について

◆報告事項

1. 令和4年度事業計画について
2. 令和4年度収支予算について
3. 熱中症見舞金制度の加入について

要望書提出



令和4年8月24日(水)に上田理事長、井上副理事長、渡邊副理事長、事務局長の4名で安来市役所を訪問し、市長へ要望書の提出や現在の事業報告や意見交換を行いました。

就業報告書は早めの提出を

就業報告書は、発注者への請求や配分金の計算の基礎となる重要な書類です。作業が終わりましたら、発注者の確認や誤記・記入漏れの無いよう確認し、早めの提出をしてください。

いちご児童クラブの遠足に参加して

2年 和田 泉

私は、三成公園と多根自然博物館に行きました。

最初に三成公園に行きました。三成公園についてたとき私はびっくりしました。なんでかというところで行ったことがなくて楽しそうだったからです。

三成公園の大きい滑り台をしようと思っただけで、階段を登るのが疲れてしまったけど、一生懸命登りました。滑ったらめっちゃくちゃ楽しかったです。

次に滑ったのは、ぐるぐるした滑り台でした。お茶を飲みに行こうと思ったら山中先生に「顔が赤いね」と言われました。そ



のまま私は、遊びに行こうとしたら、もうバスに乗る時間でした。

次に多根自然博物館に行きました。三成公園から多根自然博物館は、直ぐでした。多根自然博物館は、泊まれそうでした。最初にお弁当を食べました。

お弁当は、私の好きなものがあったです。次に恐竜の種類とかを教えてくださいました。教えてくれたからいろいろわかったし良かったです。

楽しかったです。また行きたいです。次は、家族で泊まってみたいです。

(※編集部で漢字に変換させていただきました)



ボランティア作業をしました



旧山佐児童館



能義こども園



生活援助(ちょこっとお手伝い) サービスを実施しています。

高齢者の方に健康で安心して地域で過ごしていただけることを願って、30分程度の買物や屋内外の掃除などの日常生活上のささやかなお手伝いをいたします。

利用料 500円

支払い配分金

令和4年10月以降 1,000円

クッキング同好会

女子旅 — 広島 —

石田 恭子

11月22日(火) クッキング同好会では、コロナ禍ではありましたが、全国旅行支援もあり、広島サンプラザでランチバイキングでステーキを堪能し、ジアウトレット広島ではウィンドウショッピングをしたり、買い物を楽しんだりしました。

次に向かったのは、ジアウトレット広島の下のイオンモールです。皆さんクーポンをいただいていたので、参加者22名が両手いっぱいのおみやげを買って、久しぶりのお出かけにとっても満足されていたことと思います。

行き帰りのバスの中では、ずっと話に花が咲いておりました。



会員の募集について

令和4年度も残り少なくなり、次年度の会員継続と新規入会の時期が近づきました。改めて通知はしますが、継続をお願いします。1月から3月の間の入会は年会費無料ですので、新規会員の勧誘をお願いします。当センターでは、労働者派遣事業を行っています。派遣事業で仕事をしたい方は、連絡を下さい。資格などの新規取得及び返納等により変更があった場合は、連絡をお願いします。

編集後記

早いもので、令和5年の新年を迎えました。

昨年10月24日に児童数の減少により閉館となった、広瀬町の山佐児童館へ安来市シルバー人材センターのボランティアとして剪定作業に行きました。

草刈りや片付けの方で10名余り、賑やかな子供達の声は聞こえず、機械の音ばかりが響きわたり、途中雨にも見舞われて汗とでびしょ濡れとなって解散となりました。参加をいただいた皆さんありがとうございました。

これからまだまだ続く少子高齢化社会で閉園となる中山間地の認定こども園など管理が大変だと思います。

地域貢献活動に協力できればと思っています。(渡邊)